

AGENDA

VOL. 52

「国生みの島・淡路」が 「日本遺産」に認定！

開催を終えて

- ◆The 7th Japanese Society of Hematology, International Symposium
- ◆CALPHAD XLV
- ◆Metabolic Engineering 11

開催に寄せて

- ◆第14回酵母国際会議 (ICY14)

助成金制度をぜひ ご活用下さい

チャーターバス等の費用が別枠
となり更にお得になりました！

- ・淡路夢舞台国際会議場活用助成金制度
- ・国際会議開催助成制度 他

イベントホール

開催報告

淡路夢舞台主催

「第1回淡路花の茶会」

2016.5/7[±]



ウェスティンホテル淡路
オリジナルマスコットキャラクター
ホテルショップ人気商品のご紹介



淡路夢舞台展望テラス3F「淡路夢工房」
ティンガティンガ・アート展
9/10[±]～10/2[㊦]



淡路夢舞台
「よさこいフェスティバル2016」
10/23[㊦]

■周辺施設のイベント情報

「奇跡の星の植物館」特別展
あわじガーデンルネサンス2016
—ジャパネスクガーデン—

2016秋号 平成28年9月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
<http://www.yumebutai.org>

The 7th Japanese Society of Hematology, International Symposium

13-14 May 2016

この度、兵庫県立淡路夢舞台国際会議場において2016年5月13日(金)14日(土)の2日間、The 7th Japanese Society of Hematology (JSH), International Symposiumを開催いたしました。日本血液学会の国際シンポジウムとして今回で7回目ですが、アメリカ血液学会、ヨーロッパ血液学会とのjoint sessionが毎回組まれており密度の高い学会です。今回も2つの学会とのjoint session以外に、台湾、中国、韓国、タイからの学会推薦演者が参加したAsian sessionが開かれ、日本と海外からの研究者が一堂に会し、基礎的・臨床的観点から情報を交換し、研究者間の交流を促進する場になりました。学会のテーマはAdvances in immunotherapy for hematological malignanciesと題し、悪性血液疾患に対する細胞療法の効果を最大化させるための試みに焦点があてられました。血液悪性疾患の病態生理が明らかになるにつれ、免疫療法と薬剤によるがん標的治療との融合が、治療戦略上も重要となってきており、参加者の間で有意義で熱い議論が交わされました。2日間とも大変よい天候で、すがすがしい瀬戸内気候のなか、



岡山大学大学院
医歯薬学総合研究科
血液・腫瘍・呼吸器内科学
教授
谷本 光音

海外9か国から42名を含む229名が参加し、学会会場、ホテル、食事、スタッフのホスピタリティ、すべてに皆さん大満足されて会を終えることができました。この場を借りて、感謝申し上げます。



Metabolic Engineering 11 (第11回代謝工学国際会議)

26-30 Jun. 2016

細胞の代謝を利用して物質生産などの機能を高度化する「代謝工学」の分野において、Metabolic Engineering Conferenceシリーズは重要な役割を担ってきました。代謝工学の大家であるMIT(マサチューセッツ工科大学)のGregory Stephanopoulos教授が委員長となり1996年に米マサチューセッツ州ダンバースで開催された第1回の会議を皮切りに、欧米を中心とした著名な代謝工学の専門家が委員長となり2年ごとに開催されてきました。代謝工学の学術、産業、技術開発に関する情報交換や最新の研究成果を公表する国際的な会議として20年以上にわたってこの分野の発展を牽引してきた本会議において日本の功績が認められ、第11回目となるMetabolic Engineering 11を2016年6月26-30日の日程で淡路夢舞台国際会議場にて開催しました。世界25か国480名(うち日本人79名)を超える研究者が参加し、代謝工学における最先端の研究成果についての発表と議論が行われ、大変充実した会議となりました。また、国際会議場やウェスティンホテル淡路、JTB西日本の皆様のきめ細やかな準備や対応のおかげでポスター発表での議論や交流も



神戸大学大学院
科学技術
イノベーション研究科
研究科長/教授
近藤 昭彦



大阪大学大学院
情報科学研究科
バイオ情報工学専攻
教授
清水 浩



深まり、日本酒や阿波踊りを盛り込んだ懇親会も大いに盛り上がり、海外の参加者から“fantastic”という言葉が溢れるほど、日本の良さも伝わった大変有意義な5日間でした。

第14回酵母国際会議(ICY14)

11-15 Sep. 2016



第14回酵母国際会議
組織委員会
組織委員長
高木 博史

(奈良先端科学技術大学院大学
バイオサイエンス研究科 教授)

この度、第14回酵母国際会議(ICY14)を平成28年9月11日(日)~15日(木)に兵庫県立淡路夢舞台国際会議場にて開催させていただきます。国際酵母委員会(International Commission on Yeasts)は、酵母研究の基礎から応用までの幅広い普及と発展を目的に設立され、1982年以降は国際微生物学連合(IUMS)の真菌学(Mycozoology)部門に属している国際的組織です。1964年に同委員会が主催する初の酵母国際会議(International Congress on Yeasts; ICY)がSlovakiaで行われ、現在は4年に一度開催されています。通算14回目となる本会議は日本及びアジアで初の開催となるため、酵母を高等生物のモデルとして用いた生命科学の進歩(基礎研究)と酵母機能を活用した産業の発展(応用研究)に多大な貢献を果たしてきた我が国の酵母研究における存在感と先導性を広く世界に発信する貴重な機会と考えています。この点を踏まえて、本会議のスローガンとして、人間社会と地球環境に幸福をもたらす酵母に対する感謝と敬意を込めた「Yeasts for global happiness(世界幸福のための酵母)」を掲げています。

現在、酵母に関する国際会議は多数ありますが、ICYは医薬・食品・環境分野などのバイオテクノロジー分野の発表や参加者が多いことを特徴としています。本会議においても、基礎から応用まで幅広い分野の、かつ多様な酵母研究者が集い、最新の科学技術動向の把握と情報交換、および学術交流・産学連携を行うための場を提供することを目指しています。本会議への参加を通して、基礎と応用の垣根を越えた酵母研究の全体像を俯瞰し、酵母をキーワードとした新しい生命科学・バイオテクノロジーの研究課題の創成と発展への糸口を発見することが可能になると期待されます。

CALPHAD XLV (第45回合金状態図国際会議)

29 May - 3 Jun. 2016

表題の国際会議を平成28年5月29日から6月3日までの約1週間、淡路夢舞台国際会議場で開催した。CALPHADとは(計算)状態図の略であり、状態図とは組成や温度の変化と共に物質がどのように変化するかを表すダイアグラムで、材料の特性の理解、新材料の開発において最も基本的な情報を与えるものである。本会議は状態図に関する最大の国際会議で、1973年に第一回を開催して以来、一度のキャンセルもなく毎年開催されてきた。日本は1995年大会を京都で開催して以来、約20年ぶりにホストを担当した。総参加者数は27か国約220名に昇り、当初の予想をはるかに上回った。

私は過去30回近くこの会議に出席しているが、施設の素晴らしさはどの会議をも凌駕していた。講演に使った大会議場の壮さ、poster short presentationの大ホールのカジュアルな快適さ、100枚近いポスターを掲示できたホテルと会議場をつなぐ長い通路、ホテルのbanquet会場の華やかさ、さらにregistration deskや事務スペースの広さ、全てが他の会議を圧倒していたと思う。そしてこれらが最高のサービスによって機能した。

遡ること2年前の5月、会場の決定の折に最後に残った3候補会場にプレゼンを依頼したが、価格、施設、交通の便など総合的な評価が拮抗する中で、「淡路が一番一生懸命やってくれそう」という意見が決め手となって、この会場を選択することとなった。

正しくその通り、会期を通じて早朝から深更まで、国際会議場、ホテル、旅行者の3者が密な連携を保ち、極めて有能なスタッフが笑顔絶やさず、いつも我々の傍につき離れずの適切な距離を保ちながら、素晴らしいサポートとサービスで、間違いなく「一生懸命や」という約束を果たしてもらったと思う。状態図の新しい科学を創造するにふさわしい会議となった。

最後に本会議を支援いただいた日本学術振興会、兵庫県国際交流協会、中内力コンベンション振興財団を始めとする各機関・各企業に衷心より感謝申し上げます。



東北大学
金属材料研究所
教授
毛利 哲夫

淡路夢舞台 プロモーション DVDができました!

淡路夢舞台の魅力映像をご紹介します。国際会議場バージョンには実際の国際会議の様子を収録し利用イメージが湧きます。当館の利用をご検討いただいている皆様にはぜひご覧いただきたいビデオです。誘致のためのプレゼンテーションにもご活用いただけます。ご希望の方には進呈いたしますので気軽にお申し付けください。



※日本語版、英語版を1枚に収録

株式会社夢舞台主催 第1回 淡路花の茶会を開催しました

初夏の風が清々しい5月7日(土)、ここ淡路夢舞台で初めての「第1回淡路花の茶会」を開催しました。

一般社団法人茶道裏千家淡交会淡路支部のご協力を得て株式会社夢舞台が主催。国際会議場別棟にある茶室「つばき」に主席、淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」に野点席、ウェスティンホテル淡路に点席と、それぞれ趣の異なる3席を設け、島内外から参加された約240人の皆様に新緑の木々や色づく花を愛でながらの茶席をお楽しみいただきました。

日本各地で多くの茶会が開催される中、「春は花の島・淡路の茶会」と皆様に親しんでいただき、普段茶道に親しみのない方も、気軽にご参加いただけるような茶会に育てていきたいと願いを込め「花の茶会」と命名いたしました。安藤忠雄氏建築のユニークな空間と淡路島の豊かな自然が見事に調和するこの場所の魅力を、茶会を通じて発信すべく今後も継続して開催したいと考えております。来春、新緑鮮やかなここ夢舞台で皆様のご参加をお待ちしております。



主席 国際会議場茶室「つばき」
硝子窓に囲まれた明るい広間
萌える若葉、絶え間なく
聞こえる鶯の声



副席 奇跡の星の植物館「パティオ」
青空の下、爽やかな風が吹き抜ける
野点(のだて)席

地元の食材を
ふんだんに使った
ウェスティンホテル
淡路特製の点心



**点席 ウェスティンホテル淡路3階
プライベートテラス「チェルレオ」**
明るい陽射しが差し込む心地よい空間



披露された
茶道具

桐の花を
イメージした
主菓子

お得な助成金制度をぜひご利用下さい

チャーターバス等の費用が別枠となり更にお得になりました!



① 淡路夢舞台国際会議場活用助成金制度

国内会議、研究会等をご開催の場合は、小規模会議でも助成金制度をご利用いただけます。

助成対象会議

- ・20名以上の会議、講演会、研修会など
- ・国際会議場の利用に併せてウェスティンホテル淡路等の夢舞台施設の利用があること

※ただし、営利を目的とする会議、政治的、宗教的、反社会的な会議等は対象外となります。

助成対象経費と助成金額

【一般枠】100万円を限度として以下の対象経費の10%以内を助成します。

- ・淡路夢舞台国際会議場の借上料
- ・ウェスティンホテル淡路等、夢舞台施設利用経費

【個別枠】・送迎バス借上料の10%以内または実費(上限 **New!!** 3万円)の多い方の金額

★毎年ご利用いただく場合は更にお得になります。詳しくはお問い合わせ下さい。

② 国際会議開催助成制度

国際会議をご開催の場合はこちらの制度をご利用下さい。

【特別枠】

助成対象会議 以下の要件全てを満たす国際会議が対象となります。

1. 開催日程3日以上
2. 参加国が日本を含め5カ国以上
3. 国外参加者の比率が20%以上

助成対象経費と助成金額 500万円を限度として開催総経費の10%以内を助成します。

【一般枠】上記特別枠の要件に満たない国際会議には、200万円を限度に開催総経費の5%以内を助成します。

【個別枠】以下は別枠となります。姫路城、好古園、灘の酒蔵、淡路人形浄瑠璃をはじめとする兵庫県の観光資源をご堪能下さい。

- (A) 兵庫県内のエクスカーション及び参加者送迎に係るバス借上料、通行料、駐車料、県内視察施設等の入館料(上限30万円)
- (B) レセプションにおける兵庫県内の郷土・伝統芸能等の出演者派遣料(上限10万円)

※①と②の併用はできません。また、①と②の助成対象経費は異なります。

◎詳しくは右記までお問い合わせ下さい。 淡路夢舞台国際会議場 ☎0799-74-1020

③ 中内カコンベンション 振興財団の助成金

兵庫県内で開催される国際・国内会議やそれに付随する展示会・見本市への助成金の交付と開催準備金の貸付を行っています。上記の助成金制度との併用も可能です。

◎詳しくは 公益財団法人 中内カコンベンション振興財団にお問い合わせください。 ☎078-303-8111

「国生みの島・淡路」が「日本遺産」に認定

文化庁が認定する日本遺産に、淡路市・洲本市・南あわじ市が共同で申請した「古事記の冒頭を飾る『国生みの島・淡路』～古代国家を支えた海人の営み～」のストーリーが選ばれました。



「修理固成尊圖」 粟田真秀筆 伊弉諾神宮所蔵

ストーリーでは、古事記に記載のある天地創造の神話の中で、最初に誕生する「特別な島」が淡路島であることを紹介し、「国生み神話」の背景には、金属器文化をもたらした海の民「海人(あま)」の歴史があり、淡路島はその歴史を今に伝える島であるとしています。加えて、昨年4月に出土した弥生時代の松帆銅鐸や、日本最古の神社として神話にゆかりのある伊弉諾(いざなぎ)神宮、淡路人形浄瑠璃など多彩な文化財を交えて構成されています。

“日本遺産(Japan Heritage)”とは?

地域の歴史的魅惑や特色を通じ、日本の文化や伝統を語る「ストーリー」を認定する、2015年度に文化庁が創設した制度。自然や文化の保護が目的である世界遺産とは異なり、地域に点在する遺産を“面”として活用、発信することで地域活性化を図ることを目的としています。各市町村が申請し、外部委員会(日本遺産審査委員会)が審査。

周辺施設のイベント情報

10/10 土
10/2 日

「淡路夢工房」ティンガティンガ・アート展

～アフリカの大地から届いたメッセージ～
1960年代にタンザニアで誕生した独特の絵画スタイル「ティンガティンガ」。動物や精霊、人々の生活などがアフリカらしい鮮やかな色使いで描かれているのが特徴です。



◎メイン会場: 淡路夢舞台展望テラス3F「淡路夢工房」
10:00～17:00 入場料: 200円 ※中学生以下無料

10/23 日

淡路夢舞台「よさこいフェスティバル2016」開催!

この秋、淡路夢舞台で初めてのよさこいフェスティバルを開催。安藤忠雄氏設計の淡路夢舞台をステージに、参加チームが熱い踊りを披露します。踊って楽しい、見て楽しい“YOSAKOI”。大阪湾のパノラマを背景に、水面に浮かんだ野外劇場の舞台がより一層パフォーマンスを盛り上げます。
◎メイン会場: 野外劇場、サブ会場: 構内フォーラム(入場無料)



奇跡の星の植物館

日本の伝統文化をガーデニングで継承する 特別展 あわじガーデンルネサンス2016

—ジャパネスクガーデン—

10/24 土

11/13 日

日本の花文化は、花・緑が生んだと言っても過言ではありません。今回は、時代とともに変化しながらも継承される日本人の中に潜む自然観と美意識を磨く新しい花緑空間をジャパネスクガーデンとして提案します。



10/17 土

10/19 月祝

淡路夢舞台花の文化祭

フラダンス、ベリーダンスの上演や淡路島の食・文化などを楽しむお店など見て食べて遊べるイベントを開催!

10/9 日

音楽イベント「遙かなる風」

元鼓童メンバーである篠笛奏者・阿部一成氏と和太鼓奏者・Atoa.(高橋兄弟)が贈る迫力のライブコンサート

10/30 日

第二回着物アレンジコンテスト

「ジャパネスク」をテーマに着物をモダンにアレンジし、表現するパフォーマンスを披露するコンテスト。

詳しくはHPをご覧ください。 <http://www.kisekinohoshi.jp>

※内容が変更される場合があります。ご了承ください。



ご紹介しませう!

ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコットキャラクター

『ラストイン』 Rastin

淡路特産のタマネギ帽子をかぶった、うさぎの男の子です。ホテル15周年を記念して誕生しました。ホテルショップではラストインのぬいぐるみやクッキーなどキャラクターグッズを販売しています。



ぬいぐるみ大5,800円 小2,500円(税別)

5個入 ¥1,250 8個入 ¥2,000(税別)

ホテルショップ人気商品のご紹介

ホテルオリジナル **レモンケーキ**
香り豊かで皮まで美味しい淡路島「平岡農園」のレモンを丁寧にジャムにして練り込んだ、ころんとした愛らしいレモンケーキ。爽やかなレモンの香りとほのかな甘みの優しい味わいです。



あとがき 「第1回淡路花の茶会」では、茶道裏千家淡交会淡路支部の皆様にご多大なるご協力を賜りました。事前準備から当日に至るまで、労を厭わず取り組んで下さる淡交会の皆様姿を見て、茶道の精神である「おもてなしの心」を再認識し、我々会議場スタッフにも通じることに気がきました。「茶道では、茶席に会する人たちに最高の舞台をしつらえ、その場所、その時の環境に合った様々な演出をするために、あらゆることに気配りや心遣いをする」。淡路夢舞台で開催される会議が成功に終わるよう、ご利用いただく皆様にお喜びいただけるよう、これからも力と心を尽くしてまいります。(為後)